

2008年 今月の逸品 2

大牟田市立 三池カルタ・歴史資料館

平和カルタト平和あそび

1947（昭和 22）年

このカルタは、1945 年頃にアメリカでつくられ、その後日本に持ち込まれたものと考えられています（写真は第 2 版）。

「ルーズベルト平和神」「強クテ優シマツカーサー」など日本語としては微妙におかしなアメリカ贊美や、日本では聞き慣れない「進屯軍（進駐軍）」という表現もみられます。

また、初版では軍服姿のマッカーサーが、2 版では背広姿となっているのも特徴的です。当時としては極めて立派な印刷で、紙箱はアメリカのせっけん箱に似た組み立て式です。



グラン・エッティラ

（19世紀末・78枚1組・11.8×6.6cm）

パリの元祖カード占い師エッティラ（本名アリエッテ）が、1789 年に出版した史上初の占い専用のタロットです。

フリーメーソンで学者・牧師でもあるクール・ド・ジェプランの唱えたタロット・エジプト起源説に触発されて制作されたこのタロットは、カードの順番は一般的のタロットに比べて大きく異なり、カードの上下の向きによってカードの意味を変えたり、惑星占星術記号を加えたりしています。



ライダー・タロット

（1971年・U.S.GAMES SYSTEMS 社製・78枚1組・12×7cm）

アメリカ人の占い師（オカルト研究家）であるアーサー・E・ウェイトが考案し、女性挿絵画家のパメラ・コールマン・スミスに絵札を描かせたタロットです。近代のタロットの中でも最も権威のあるものとされています。

寓意絵札の第 8 番を「力」、第 11 番を「節制」として従来の順序を入れ替えたのが特徴で、全体にエジプトの要素を加味し、さらに数札もすべて絵札に変えられています。



運命の輪

魔術師

ブサンソン・タロット

（19世紀・78枚1組・12.5×6.6cm）

スイスに近いフランス中部のブサンソンで、1800 年のはじめ頃から作られたマルセイユ・タロットの変形版タロットです。

「教皇」がローマ神話のジュピターに、「女教皇」がジュピターの妻ジュノーに置き換えられているのが特徴です。

現在このタロットは、ジュピター（JUPITER）とジュノー（JUNON）の頭文字を取って「JJ」の名で知られています。



ジュノー

ジュピター